



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/11

ぼくは原爆を投下された広島と長崎の人達がかわいそうだと思います。何もしていないのに広島や長崎の人達の命をうばったアメリカの人達が本当にゆるぎません。あんなに痛み、くるしんだのにそれでもなお生きようとした人達が本当にかわいそうだと思います。池田義三さんがどれたけくるしみ、涙を流したのかぼくの目にはうかんできます。その広島や長崎を破かいした原爆「リトルボーイ」より1000倍もい力のある角兵器が今は世界中の国が保ゆうしているものすごく怖いのです。アメリカの現大統領「オバマ大統領」が目指す核なき世界が何十年、何百年先でもいいので絶対に叶ってほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/11

ぼくは戦争をしてはいけないなと思いました。そして
 核兵器も絶対に使ってはいけないなと思いました。
 日本は非核三原則を世界中に広め、核兵器を
 なくさなければならないなと思いました。
 原爆のいりよくはおどろきました。水爆はこの1000倍も
 のいりよくです。てるてるから怖いなと思いました。太陽
 よりも熱いものが地上600kmの高さにあるので怖い
 なと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業がありました。
ぼくは、この授業を受講して、
たくさんのお話を聞くことができました。

広島に投下された原爆が「リトルボーイ」なら、
長崎に投下された原爆の名前は、どんな
名前かなと、不思議に思いました。

あと、「リトルボーイ」は、4セモあるのに、^{1機}飛行機
(エノラ・ゲイ)にのせてしもうのは、すごいと思ひ
「リトルボーイ」を広島に投下させるのに、手とが、
約4kmは離れた上空9632mの場所から
落ちてくることがわかりました。

「リトルボーイ」には、ウランという物質が1kgも
入っていて長崎に投下された原爆には、プルト
ニウムという物質が入っていたということが
わかりました。広島と長崎に投下された
原爆では、なぜ物質がさがうのたろうか
今でも不思議に思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初は、7000°の少年という、だいたいこの意味が分からなくて、途中で、太陽の表面温度より熱い、7000°の円けいが出て、その原子爆弾の名前リトルボーイといふので、日本語にすると少年といふので、7000°の少年な人だなと思いました。

広島の人形がやつても、グロかったのによれて、熱すぎたら、もう、自分だったら見てられないなと思いました。しかもそれが、何人もいたら、こわいなと思いました。

ウラブゴルフボール1個で、広島がなくなったら、100個、日本各地にはらまかれたら、日本は、なくなってしまうと思ひます。

これを聞いて、もう戦争を二度としないほうがいいと思ひます。そして、かくばく大人などがなくなると平和な世界になると思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

わたしは原爆先生の授業をうけてよかったなと思
いました。原爆先生の授業をうけていろいろなこと
をしました。日本は昔しこんないろいろなことが
あったのはじめてしました。わたしは、原爆先生
の父さんの話をきいてすこいなと思いました。
昔人の命をたすけていてすこいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、最後の池田義三さんのビデオを見てすごく
よかったんだなと思います。原爆先生のじゅご
うをしてよかったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて、「原子爆弾は恐いな」、「あんたことはもう二度とやらないでほしい」と思いました。授業のさいは「7000人の少年」とは何のことが分からなかったけど、授業が終わるころには「7000人の少年」が何のことがわかりました。原子爆弾「リトルボーイ」のことです。原子爆弾の表面は太陽の表面温度よりも熱いことにびっくりしました。なので原子爆弾が落とされた爆心直下では、3000℃ぐさいの熱線に加えて太陽の熱もあつたかと思うと、まさに時獄だと思つた義三さんの気持ちがよくわかりました。そして、広島県産業奨励館、今の原爆ドームも破かいされる前は、こんなついでのだったんだと初めて知りました。今、いろいろな国が核兵器を保有しているといいますが、そんなものは絶対に使わない方がいいと思つます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争は、悲しいということが、改めて
分かった。ひばく者が、すごくかわいそうに
思った。戦争がない世界になってほし
いと思った。かくばくたんを所ゆうして
いる国が0になってほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業を受けて戦争は人々にとって、さいあくな日々であつたというのを感じました。池田義三さんも、うらがたと思ひました。原爆ドームは、前、広島産業奨励館といふ建物でした。

原子爆弾は上空600mで爆発しました。

温度は、約7000°でした。人々は、一生を終えるトヤ、

皮ふがとれる人もいました。中には、一瞬で黒にける人もいました。

次に、広島。次に、岡山県の小倉に、落とされました。

その次に長崎県長崎に落とされました。

たぶん、広島と長崎、岡山の人々はみんなたいへんで、かわいそうだ”

と思ひました。

ぼくが、池田さんたらたら、人々を助けられませんでした。

そして、ずっと安全な所にいると思ひました。だからぼくは、池田義三君

は、すこいなあと思ひました。さらに、勇気のある人だと思ひました。

最後に原子爆弾は人々を、死にするパワーがあるものだから、

一生使、てはいけないと思ひました。戦争は、人を殺す戦いという

事なので、絶対にや、てはいけないなあ一と思ひました。悲しかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まず原爆先生の特別授業と聞いてなんだろうと思っていました。

池田先生の父さんが17才のときに、リトルボーイがおりました。それを聞いて、すごいこわくなるとし、そこにいた人がわろ

うだなと思いました。

原爆のせいで、そこにいる人たちが一瞬になって、

たすけるところが感動しました。

池田義三さんは、いやなことでもして命をすくたりにして、すごいな

と思いました。

池田先生が最後に動画を見せられました。

そこには、池田義三さんが実体験なので話してくれました。

話していたら、そのことを思っていたのが泣いていました。

命をすくえなかった人、原爆がおこったことがたたくやしかた

のがったわってました。

泣いていたのが、よく分かります。

この原爆の話を知って、今はとても幸せだなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「7000℃の少年」という題名を見たとき、原爆の被害にあつた人の少年の体温が7000℃であることだと私思つた。義三さんは原爆が落とされた後に、人類として初めて原爆ドームに入り、いくら命令されても爆心地の近くである場所に行くことは怖いなと思つた。人間とは異なる人間の姿、人々の苦しみを私たちは体験せず、今まで「他人事」と考えていたと思う。原爆は目前の光景を無くし、人々に不幸をもたらす。何も良い事は無い。だから、このことで日本は戦争を二度とやってはならないという意味を改めて理解した。私は7000℃の少年はリトルボーイであることを知り、今の高層ビルよりもはるかに小さなものが大きな破壊力を持つ恐怖を味わつた。戦後70年以上経て、戦争実体験者の方は年々減っていく。だから、さらに戦争を忘れてはいけない、これからは必ずそのことを忘れないで、毎日悔いのないように生きていきたい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の授業を受けて、戦争は、絶対に絶対にやてはいけない。ということも、改めて気がこれた。今回教えてもらった、広島原爆では、大勢の方々が被爆し、大勢の方がお亡くなりなりました。そして、吉田下。

ということ、それから、原爆には、原子爆弾を使った。フランス爆破機は、このことを知った。

この話を聞いて、ぼくたちは、みんなのくらしが、本当に辛かったです。

ぼくたちは、この教えてもらったことを、終わらせてお、次の世代へと伝えていかなければいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/11

私は、この授業を受講して原爆のひどさを感じました。原爆を深く知る事ができ、決してくりかえしてはいけない歴史だと思いました。でも話を聞いて原爆をしる人もへり、原爆のひどさが忘れられてきているように感じました。だから忘れてしまった人達にはもう一度原爆を思い出し、忘れないでほしいと思いました。そして私達も原爆の事を忘れず、これからの原爆のない世界を作っていかないと、いけないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

今日原爆先生の授業を通じて、良し原子爆弾の怖さを
あらためて知りました。まず原子爆弾とす条件などがあ
ることやエラウイとはきちつべとの母の朝ウがエラウイ
だったのでなどいふも知りました。
特に一番おそろしかったのは原子爆弾のいかに熱線→7000℃
衝撃波の速さ毎秒、490m、うらむの重さ鉛鉛と
同じくらいの大きさです。熱線の熱さは7000℃太陽より
約1000℃も熱いこと知りもつて、おそろしかったです。
衝撃波の速さは毎秒490m、音速は340mなので音速より
も100mも速いくとで、衝撃波受けた後に音がな
るといことになるからこれより早くおそろしくな
るがにふむ(おとし)は、鉛鉛鉛鉛鉛鉛、約1kgの重さで
広島県をもつたすくなるほどにたてものや電柱、
車などがとけたり、カラウが状態になていました。
最後に原爆の映像を見せました。たてものほも53人
人まで一瞬間で消えさて行くのを見ても、あらためて
戦争の怖さを胸あたりにしました。ほくほこの授業を
受けて戦争のことを次の世代の子供達につたえな
とためたと言えことが分かつ、絶対に忘れては行かないと思つた。

2016年



原爆先生の特別授業を受講して

表

6/12 (日)

名前は裏面に記入してください

6月11日の8時40分から2時間の
終わりの時間まで、勉強しました。
その内容が「原子はくたんてです」
この原子はくたんてのえいさうで：
広島市のひばく者数が24万人で、
死者数が14万人です。それで、死
率が40%です。それをきいて、びっくり
しました。でも、勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて私がはじめとしたことが
たくさんありました。広島に原爆がおちたときを思い出した人が
ほとんどに苦しかったが授業でわかりました。

今広島にある原爆ドームにはほとんどなことがあったか
いろいろかいてありうでを前にしている像もあると三池田さん
は聞いていましたがそこにあるものよりはるかにひどかったと
三池田義三さんは聞いていました。

この原爆でたくさんの方が死んでいきました。

しかも原爆のせいで身本のかく(=人など)もできずにそのまま
燃やしてしまうと自分で自分の家族はた5とそれだけかはないか
と思いました。死亡率40%で5人に2人が死んでいるはず
びっくりしてしまいました。

これからはいこういふことを学びたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の特別授業を受講してほくは、とてもへんきょうになりました。とくに、ほくが知らなかったことや、びっくりすることも、おしえてくれて、かんしゃしています。まさか「エノケン」という乗り物に乗って、「リトルボーイ」という原爆を広島におとししていたなんて、ほくは気づいていませんでした。ほくは、原火暴がこんなにおそろしい物とは、おかつていませよでした。このへんきょうのおかげで、ほくは、いろいろと、へんきょうになり、原火暴のおそろしさに気づきました。ほんとうに、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日この危殆に思ったことは、
「ひかいいしはのはたです。ひかいいし
は(か)に3000℃を感じています。自分
に3000℃ははたかどけると思っていま
したけどもこの人たちは、3000℃を
肌で感じたので、そう熱いと思
いました。

17日付の世に

17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に

17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に

17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に

17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に 17日付の世に

17日付の世に